

# 中学歴史プリント（過去問類似）

## 幕末・開国

名前

得点

/8

**問1** 1854年に江戸幕府がアメリカと結んだ日米和親条約では、アメリカ船の寄港地を確保するために伊豆半島と蝦夷地の2か所の港が開港されました。このうち、伊豆半島に位置する港の名前とその役割の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)

- |                                |                                     |                                  |                                |
|--------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 下田 — 漂流民の保護や、薪水・食料などを供給するため | 2. 長崎 — オランダとの貿易を継続し、キリスト教の布教を認めるため | 3. 函館 — 生糸や茶を輸出し、外国の進んだ技術を導入するため | 4. 浦賀 — 江戸の防衛を強化し、通商条約の交渉を行うため |
|--------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|

**問2** 日本が幕末の動乱期にあり、薩英戦争などが起きていた1863年当時、アメリカ合衆国は大統領による指導のもとで内戦の最中にありました。この内戦の名称と、当時奴隷解放を目指した大統領の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)

- |                |                 |                   |                  |
|----------------|-----------------|-------------------|------------------|
| 1. 南北戦争 — リンカン | 2. 独立戦争 — ワシントン | 3. 南北戦争 — ジェファーソン | 4. 南北戦争 — ルーズベルト |
|----------------|-----------------|-------------------|------------------|

**問3** 大政奉還が行われた背景やその後の歴史的経緯について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

- |  |  |  |   |
|--|--|--|---|
| 1. 徳川慶喜は武力による討幕を回避するために政権を朝廷に返上したが、直後に明治天皇が政権の樹立を宣言したことで、幕府は完全に消滅した。 | 2. 大政奉還によって江戸幕府は解散したが、土地や人民は依然として旧藩主たちが支配しており、これらは後の版籍奉還まで維持された。 | 3. 当時の浮世絵に描かれるような社会不安の中で、民衆は武士主導の政治に反発しており、それに応える形で将軍が自ら権力を放棄した。 | 4. 大政奉還は徳川家が引き続き政治の主導権を握るための策であったが、これに反対する岩倉具視らが廃藩置県を断行して幕府を排除した。 |
|--|--|--|---|

**問4** 幕末から明治時代にかけての出来事を年代順に整理した際、1872年の鉄道開通（新橋・横浜間）よりも前の出来事として適切なものはどれか。 (2019年 山形県公立入試 類似)

- |  |   |  |   |
|--|---|--|---|
| 1. イギリス・フランス・アメリカ・オランダの連合艦隊が、下関の砲台を砲撃・占領した事件 | 2. 紀伊半島沖でイギリスの貨物船が沈没し、日本人乗客が見捨てられたノルマントン号事件 | 3. 日本の軍艦が朝鮮の首都に近い島周辺で測量を行い、朝鮮側と衝突した江華島事件 | 4. 第一次世界大戦後の海軍軍縮などを目的としてアメリカで開催されたワシントン会議 |
|--|---|--|---|

**問5** 1858年に江戸幕府がアメリカ合衆国との間で結んだ条約について説明した次の文章の空欄にあてはまる名称として、最も適切なものを一つ選びなさい。「ペリーの来航から数年後、幕府は大老の井伊直弼の判断により、天皇の許可を得ないままアメリカとの間に（ ）を締結した。この条約によって横浜や長崎などの港が新たに開港され、貿易が開始されるとともに、開港場には外国人が居住する居留地が設けられた。」 (2024年 熊本県公立入試 類似)

- |             |           |             |           |
|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 日米修好通商条約 | 2. 日米和親条約 | 3. 日米安全保障条約 | 4. 日清修好条規 |
|-------------|-----------|-------------|-----------|

**問6** 1858年に江戸幕府とアメリカの間で締結された条約において、下田・箱館のほかに、新たに神奈川・長崎・新潟・兵庫の4港を開港することや、在留外国人が起こした事件をその国の領事が自国の法律で裁く権利を認めることが定められました。この条約の名称として正しいものはどれか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)

- |           |             |         |             |
|-----------|-------------|---------|-------------|
| 1. 日米和親条約 | 2. 日米修好通商条約 | 3. 下田条約 | 4. 日米通商航海条約 |
|-----------|-------------|---------|-------------|

**問7** 1864年から1867年にかけての江戸の経済状況において、米の価格が4倍以上に急騰したのに対し、日雇い労働者の賃金はほとんど上がりず横ばいの状態であったことを示す記録があります。このような状況下で、都市部において「打ちこわし」が頻発した背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1. 輸出の拡大によって国内の商品が不足し、物価が上昇した一方で、庶民の賃金がそれに伴って上昇しなかったため。 | 2. 幕府が貿易を厳しく制限したことで海外製品が入らなくなり、物価が上昇して生活が困窮したため。 | 3. 海外から安価な製品が大量に流入したことで、国内の産業が衰退し、労働者の賃金が大幅に引き下げられたため。 | 4. 幕府が米の配給制度を導入したことで、市場に流通する米が極端に少なくなり、生活が成り立たなくなったため。 |
|---|--|--|--|

**問8** 江戸幕府末期の政治的・経済的な混乱の中で、生活に苦しむ民衆が社会の仕組みそのものの変革を求めて起こした、大規模な一揆や打ちこわしなどの社会運動を何と呼びますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)

- |        |         |         |       |
|--------|---------|---------|-------|
| 1. 世直し | 2. 文明開化 | 3. 廃藩置県 | 4. 鎖国 |
|--------|---------|---------|-------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 下田 — 漂流民の保護や、薪水・食料などを供給するため	日米和親条約は、ペリーの来航を受けて締結された条約です。この条約により、日本は長年の「鎖国」政策を転換し、伊豆半島の下田と蝦夷地の函館の2港を開港しました。ここでの主な目的は本格的な貿易ではなく、遭難した乗組員の救助や、捕鯨船などに必要な燃料（薪水）や食料、飲料水を供給することにあります。長崎は江戸時代を通じてオランダや中国との窓口となっていました。この条約の時点では、地理的な利便性から下田と函館が新たな窓口として選ばれました。
問2	<b>答え 1</b> 南北戦争 — リンカン	アメリカの内戦である南北戦争（1861年～1865年）は、日本では幕末にあたります。1863年に奴隷解放宣言を行ったリンカン大統領は、ゲティスバーグでの演説において「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉を残し、民主主義の理念を示したことで有名です。
問3	<b>答え 1</b> 徳川慶喜は武力による討幕を回避するために政権を朝廷に返上したが、直後に明治天皇が政権の樹立を宣言したことで、幕府は完全に消滅した。	大政奉還は倒幕派から武力討伐の口実を奪うための高度な政治的戦略でした。しかし、その直後に朝廷側が「王政復古の大号令」を発し、天皇を中心とする新政府の樹立を宣言したことで、慶喜の思惑とは異なり、徳川家は政治から排除されることとなりました。選択肢にある「版籍奉還」や「廃藩置県」は、大政奉還よりも後の明治政府による中央集権化のプロセスです。
問4	<b>答え 1</b> イギリス・フランス・アメリカ・オランダの連合艦隊が、下関の砲台を砲撃・占領した事件	四国連合艦隊下関砲撃事件は幕末の1864年に起こった出来事です。これに対し、江華島事件は1875年、ノルマントン号事件は1886年、ワシントン会議は1921年であり、いずれも1872年の鉄道開通よりも後の出来事です。幕末の動乱から明治の近代化・対外関係の変遷を時系列で把握することが重要です。
問5	<b>答え 1</b> 日米修好通商条約	1854年に結ばれた日米和親条約が薪水の補給や漂流民の保護を目的としていたのに対し、1858年のこの条約は本格的な貿易（通商）を開始することを目的としていました。この条約により横浜（神奈川）、長崎、新潟、兵庫（神戸）が順次開港され、特に横浜は貿易の拠点として急速に発展しました。1854年の条約と混同しやすいですが、貿易や開港場の増加というキーワードから判断します。
問6	<b>答え 2</b> 日米修好通商条約	大老の井伊直弼が朝廷の許可を得ずに調印したこの条約は、日本の裁判権が及ばない「領事裁判権（治外法権）」を認め、日本に「関税自主権」がないなど、日本にとって不平等な内容でした。1854年に結ばれた日米和親条約では薪水の供給などが主目的であり、本格的な貿易と港の追加開港はこの1858年の条約によって始まりました。
問7	<b>答え 1</b> 輸出の拡大によって国内の商品が不足し、物価が上昇した一方で、庶民の賃金がそれに伴って上昇しなかったため。	開国後の貿易開始により、生糸や茶などの国内産品が大量に輸出されたことで、国内市場では深刻な品不足が発生しました。これにより物価が急激に上昇しましたが、庶民の賃金は据え置かれたままだったため、実質的な生活水準が大幅に低下しました。この経済的苦境と不満が、豪商などを襲撃する「打ちこわし」へとつながりました。幕府による配給制などは実施されておらず、むしろ市場の混乱が要因となっています。
問8	<b>答え 1</b> 世直し	幕末の日本では、開国に伴う物価の上昇や政情不安により、農民や都市の貧民の生活が極めて困難になりました。こうした状況下で、単に年貢の減免を求めるだけでなく、社会の仕組みを根本から変えようとする「世直し」を期待する一揆や騒動が全国で頻発しました。